

掴め君の未来を！

令和6年10月号

慶進中学校・高等学校
進路部
令和6年10月1日発行

共通テストまで残り約100日となりました。3年生は第一志望の大学合格にむけ、追い込みの学習に励んでいることと思います。今月は、学校で行われる最後の模試である「ベネッセ駿台共通テスト模試」や、大学別のプレ模試など、模試を受ける回数が増えていきます。一つひとつの模試に対して、本番だという気持ちで臨み、受験後は必ず復習しましょう。また、この時期は現役生の学力が最も伸びる時です。最後まで、自分のさらなる学力伸長を信じてがんばりましょう。



1・2年生は、11月模試受験まであと1か月となりました。これまでの学習の成果を確実に発揮するために、今から模試対策を始めましょう。模試前に復習すべきことはたくさんあります。明確な得点目標を定め、1週間単位でやるべきことを定めた「学習計画表」を作成することをおすすめします。



●大学入試トピックス ～国公立大学2025年度入試(現3年生が受験する入試)の変更点

(旺文社教育情報センターHPの記事を基に作成)

国公立大の2025年「選抜要項」で、各大学の募集人員、入試科目・配点が正式に発表された。新課程への移行に伴う初登場の教科・科目(情報、歴史総合など)が注目を集めるが、その他の変更も多い。ここでは、主に新增設・改組と一般選抜の変更点を紹介する。ただし、これらは今後の変更もあり得るので、大学ホームページで最新の発表をチェックしよう。

- (1) 新增設と改組・・・文部科学省の理・工・農・情報科学系の人材育成強化支援政策により、それに基づく学部等の新設や定員増が目立つ。一方で文系・教員養成系の定員減を伴う場合も多く、前年同様、「理系拡大、文系縮小」の傾向が見られる。東京医科歯科大と東京工業大が統合し、「東京科学大学」に名称変更。また、名古屋市立大で医・看護の2学部を統合する。学部の新増設については、理工系や文理融合の情報科学系の学部等新設が目立つ。国立大では岩手大- 獣医、秋田大- 情報データ科学、山形大- 社会共創デジタル学環、筑波技術大- 共生社会創成、神戸大- システム情報、山口大- ひと・まち未来共創学環が開設予定。公立大では福井県立大- 恐竜、下関市立大- 看護が開設予定だ。
- (2) 推薦型・総合型の「女子枠」導入・・・推薦型・総合型の新規実施や募集枠拡大が目立つ。要注目は、理工系・情報科学系における「女子枠」の新設・拡大。千葉大・神戸大など国立15大学で新設。東京科学大・名古屋大・島根大でも募集枠を拡大する。
- (3) 日程変更・・・京都工芸繊維大が後期を募集停止、関西地区の理工系志望者への影響大。京都大-法、茨城県立医療大、沖縄県立看護大も後期を募集停止。一方、山陽小野田市立山口東京理科大- 薬で【前】期、和歌山大- 観光で後期を新規実施する。

新課程初年度の共テは、初登場の教科・科目以外の変更は少なく、既卒者対象の経過措置(旧課程科目の出題)もあり、大きな難易変動はなさそう。ただし、情報Ⅰの追加、国語の出題増、数学の出題範囲増などの負担が敬遠され、「共テ離れ」は進みそうだ。国公立大志向は根強いが、募集枠が拡大した共テを課さない推薦型・総合型へ流れる可能性もある。また、共テの平均点次第では、情報Ⅰを「選択しなくて済む」「配点比率が低い(10%未満)」、または数学1科目の大学・学部への志望変更も見込まれる。加えて、理系学部等の増設や定員変更も、志願動向にやや影響するものと見られる。

●学校推薦型入試の出願手順

学校推薦型入試の出願がもうすぐ始まります。学校推薦型入試は、一般選抜入試の出願方法と大きく異なりますので、注意しましょう。以下で、学校推薦型入試の出願方法について確認してください。

- 1, 各大学の受験要項は、各自で取り寄せます(総合型選抜・一般選抜も同様)。ただし、指定校推薦・姉妹校推薦の出願書類は学校で取り寄せます。
- 2, 担任に①入試連絡票 ②推薦願書 ③募集要項(出願に関するページ)のコピーを提出します。
- 3, その後、学校で調査書や推薦書を作成します。作成には時間がかかりますので、遅くとも出願したい日の2週間前には、上の①～③の書類を提出しましょう。(2週間はぎりぎりの期限です。なるべく早く提出してください。)
- 4, 入学願書などを含めた出願書類一式がそろったら、担任の点検指導を受けて出願となります(ネット出願はこの限りではありません)。出願は各自で行います。

●夢ナビライブに参加しよう(1・2年生)

「夢ナビライブ」とは、数多くの大学が参加する日本最大の大学進学オンラインイベントで、高校生の興味・関心ことから進路研究を進めることのできる、様々なプログラムが用意されています。参加する生徒は、大学教授の講義動画を視聴したうえで、Zoomを用いて直接教授とコミュニケーションを取ることができます。また、大学説明会や入試説明会などのオンライン説明会や、大学教員が学問の魅力を紹介するオンラインガイダンスなどのプログラムがあります。今年の「夢ナビライブ in autumn」は10月19日(土)・20日(日)に実施されますが、オンラインでの参加が難しい場合は、大学教員による30分の「学問の講義ライブ」を、7/20～10/29の期間中いつでも無料で視聴できます。1つ1つの講義が大学の専門的な学問の内容ですので、1冊の本を読んで知識を得るよりも簡単に、数多くの専門的な学問探究を深めることができます。小論文・面接のための知識を得るうえでも、有用な機会です。ぜひ視聴して見てください。なお、「学問の講義ライブ」は、期間中、24時間視聴可能です。



●先輩の合格体験記 昨年度、学校推薦型選抜で合格した先輩の体験記の一部抜粋を掲載。

筑波大学人文・文化学群 (中高一貫コース卒業)	北九州市立大学経済学部 (アドバンスコース卒業)	山口県立大学国際文化学部 (グローバルコース卒業)
【学校生活で頑張ったこと】 一般入試の勉強と並行して、9月から推薦の対策を始めました。具体的には、9月始めから小論文を書き始め、10年分の過去問を解きました。また、傾向の変化に備えて、複数の大学の推薦用小論文にも取り組みました。面接は11月になってからいろいろな先生に協力していただき、8回ほど模擬面接をしました。スケジュール管理はマメにしましょう。	【学校生活で頑張ったこと】 一年生の頃から勉強を頑張っていました。週テストや定期試験は毎回気を抜かずに取り組み、毎回成績を上げることができました。また、部活や生徒会、ボランティア活動も行い、勉強と両立させながらどちらも積極的に取り組みました。	【学校生活で頑張ったこと】 問題解決能力を高めるための活動を頑張りました。探究活動で「デザインと言語の関係性」というテーマで発表したり、外部のコンテストに参加して優秀賞をいただいたりしました。
【校外活動で頑張ったこと】 推薦要件をクリアするために、高校2年の冬から民俗学的な調査を始め、それをレポートにまとめました。私は個人制作でしたが、できればコンテスト等で結果を出した方が客観性を担保できるので、お勧めです。	【勉強の仕方ですぐに上手になったこと】 小論文は自分の考えを書く必要があるため、経済に関する本やインターネットを使って知識をつけました。それまで小論文を書いたことがなかったので、数をこなしたいと思い、1か月で過去問を10個以上解きました。そして、その小論文をすべて先生に見てもらって、色々教えてもらいました。	【受験勉強をして良かったこと】 地元大学研究会に入ったことです。地元大学研究会では、9月から何度も志望理由書や小論文の添削をしていただきました。またプレゼンテーションでは、始めは全く上手くいかなかったけれど、回数を重ねていくうちに、自分の納得のいくプレゼンができるようになりました。

●始めよう11月模試対策(1・2年生)

11月1日(金)・2日(土)に「ベネッセ総合学カテスト・11月」が実施されます。1年生にとっての11月模試は、高校での学習成果が発揮され、7月模試からの大幅な成績上昇がみられる模試です。また、2年生にとっては、試験科目に理科と社会が加わり、実際の大学受験科目と同じ科目で行う初めての模試となります。1・2年生の両方にとって、これまでの学習成果を発揮しなければならない極めて重要な模試ですので、1か月後の模試に向けて今から対策学習を始めましょう。また、ベネッセのマナビジョンへの会員登録は済みましたか。マナビジョンでは模試の成績を早めに知ることができるほか、事前の目標設定、受験直後の自己採点・復習、合格可能性の判定などの機能を利用することができます。今すぐ登録を！



●文理選択に向けて(1年生)

(ベネッセマナビジョンブック「高校生活スタート号」を基に作成)

文理選択は高校3年間の進路選択の第一歩であり、大学受験や職業選択に直接つながる重要な選択です。慶進高校では、11月に文理選択の予備調査があり、来年1月に正式に決定します。この選択によって、高校2年生からの履修科目が変わり、大学受験の際に文系型・理系型のどちらで受験するかに影響していきます。将来のことをしっかり考え、準備したうえで文理選択に臨みましょう。

(※近年、国の大学教育の方針もあり、文系・理系の両方を横断的に学べるという「文理融合」型の大学・学部が増加しています。)

【文理選択のポイント①】 大学で学びたいことから考える

高校で文理、どちらかを選ぶかによって大学で学べる学問が決まってきます。そのため自分が大学で何を学びたいか、今からイメージしておく必要があります。また、就きたい職業が決まっている人は、そこから文理選択を考えてみよう。

【文理選択のポイント②】 好き、得意な科目から考える

文系、理系のどちらかに悩んでいる人は、好きな科目を軸に考えるのも一つの方法です。ただし、安易に「苦手科目から逃げる」ような選択はやめた方がいいです。高校の学習内容は、大学や社会でも重要になるものばかりです。文理選択後も幅広く学習は必要です。

注意 事項 **【うわさや不確かな情報をもとに決めない！ 正しい情報を収集し、先生にも相談するなどし、納得のいく文理選択をしよう。】**
【志望大学や志望学部を受験科目を調べる！ 受験科目が制限されている場合があるので、あらかじめ確認しましょう。】

●「医進プロジェクト」活動報告

慶進高校では、医師となり社会に貢献したいという生徒たちの夢を実現するために、「医進プロジェクト」を立ち上げ、長期的な計画のもとで様々なサポートをしています。医療現場に出かけ、見学や体験、交流を通して強い意志を養うとともに、小論文・面接の個人指導などのきめ細かい受験対策を行います。

- 主 なる 活動
- 大学教員による出前講義
 - 医学部医学科学生との茶話会
 - 病院見学と現場の方々との交流⇒
 - 医療系小論文講座
 - 小論文・面接指導 など



10月の進学スケジュール

- 9月30日(月)～10月4日(金) 中間試験
- 5日(土)・6日(日) 第2回実用英語技能検定一次試験
- 11日(金)・12日(土) ベネッセ駿台記述模試(Ⅲ)
- 18日(金) 成績配付
- 19日(土) 夢ナビライブ(Ⅰ)
- 25日(金) 第2回日本漢字能力検定
- 26日(土) I A 進学ガイダンス